

社会学研究科 後期課程 博士学位取得プロセス<モデル>

後期課程第1 学年度	
4月初旬 4月末迄	履修登録 「年次研究計画書」の提出 研究科副委員長、指導教員及び副指導教員に提出する。なお、研究科副委員長分は事務室に提出する。
9月中旬	履修登録
第1 学年度中	学会での発表を行う。 「単著論文」（公開可能な単著論文で2万字程度）又は「共著論文」（第1著者で書かれたもの）を作成。
1月中旬	「研究成果発表会」の要旨を提出（2千字程度）
2月中旬	「研究成果発表会」
後期課程第2 学年度	
4月初旬 4月末迄	履修登録 「年次研究計画書」の提出 研究科副委員長、指導教員及び副指導教員に提出する。なお、研究科副委員長分は事務室に提出する。
9月中旬	履修登録
第2 学年度中	学会での発表を行う。 「単著論文」又は「共著論文(第1著者で書かれたもの)」を博士学位キャンディデート授与要件を満たす学会誌（またはそれに準ずる学術誌）に投稿する（受理された上で学会誌に掲載されること）。
1月中旬	「研究成果発表会」の要旨を提出（2千字程度）
2月中旬	「研究成果発表会」
2月末	「博士学位申請論文 構成概要書」提出（8千字程度） 指導教員、副指導教員及び研究科委員長に提出する。
3月中旬	「博士学位 キャンディデート」の授与（※） 博士学位キャンディデートの授与要件は次のとおりとする。 ①学会発表を2回以上行うこと。 ②論文を次のとおり作成すること。 《社会学》 レフェリー制度の存在する社会学関係学会誌（またはそれに準ずる学術誌）に第1著者として掲載された論文1本以上 《社会心理学》 レフェリー制度の存在する心理学関係学会誌に第1著者として掲載された論文2本以上 □ ③「博士学位申請論文 構成概要書」（8千字程度）を提出すること。 □ ④研究科の面接において、博士学位キャンディデート認定後、認定日の属する年度の翌年度末までに博士学位（甲号）申請論文の提出が可能と判断されること。
後期課程第3 学年度	
4月初旬 4月末迄	履修登録 「年次研究計画書」の提出 研究科副委員長、指導教員及び副指導教員に提出する。なお、研究科副委員長分は事務室に提出する。
9月中旬	履修登録
11月末迄	「博士学位申請論文」提出 博士学位申請論文、博士学位授与申請書、履歴書、研究業績書
12月	後期課程指導教員委員会：受理及び審査委員会構成
1月～2月	「博士学位申請論文」の公開口頭試問
1月中旬	「研究成果発表会」の要旨を提出（2千字程度）
2月中旬	「研究成果発表会」
3月上旬	後期課程指導教員委員会：審査結果報告及び学位授与決定
3月中旬	「博士学位記」授与式

※博士学位キャンディデートとは、翌年度末までに博士論文を提出できると社会学研究科が認めた者を指します。